

PT・OT ビジュアルテキスト
身体障害作業療法学2
内部疾患編

contents

● 序 小林隆司

第1章 基礎編

① 概論	小林隆司	14
1 身体障害とは		14
2 内部障害の概要		14
1) 内部障害の定義 2) 内部障害の統計		
3 身体障害作業療法に必要なコミュニケーション技術		15
1) 場面設定 2) 効果的な傾聴法 3) 言いたいことを上手に伝える		
② バイタルサインとリスク管理	宇佐美好洋	22
A) バイタルサイン		
1 バイタルサインとは		22
2 脈拍		22
1) 脈拍とは 2) 脈拍を測定してわかること 3) 脈拍の測定方法		
3 呼吸		26
1) 呼吸とは 2) 呼吸を測定してわかること 3) 呼吸の測定方法		
4 体温		30
1) 体温とは 2) 体温を測定してわかること 3) 体温の測定方法 (腋窩検温)		
5 血圧		31
1) 血圧とは 2) 血圧を測定してわかること 3) 血圧の測定方法 4) 測定時の注意事項		
6 意識		37
1) 意識とは 2) 意識状態の評価		
B) リスク管理		
1 リスク管理とは		39
2 用語の確認		40
3 作業療法実施中に起こる可能性のある事故		40

4	リスク管理の方法	40
	1) リハビリテーション・リスクマネジメントシートの活用	
	2) リハビリテーションの中止基準 3) 急変時の対応 4) 感染予防 5) 転倒・転落予防	
	6) 点滴チューブ・留置カテーテルの管理 7) 備品管理	
3	検査所見と身体所見南 征吾	48
	A) 呼吸器疾患	
1	検査所見	48
	1) 呼吸機能検査 2) 換気障害の分類 3) 呼吸困難の重症度評価	
	4) 経皮的酸素飽和度 (SpO ₂)	
2	身体所見	53
	1) 呼吸パターン 2) 打診 3) 聴診 4) チアノーゼ	
	B) 心疾患	
1	検査所見	54
	1) 心電図 2) 胸部X線撮影 3) 心不全の重症度分類	
2	身体所見	59
	1) 頸動脈怒張 2) 呼吸困難 3) 聴診	
	C) がんと人生の最終段階	
1	検査所見	60
	1) TNM 臨床分類 2) 病期の分類	
2	身体所見とリハビリテーション	61
	D) サルコペニア	
1	診断基準	63
2	検査所見	64
	1) 筋肉量：BIA 2) 筋力：握力測定 3) 身体能力：SPPB	
	E) 糖尿病	
1	検査所見	65
	1) 血糖値 2) 尿糖検査 3) HbA1c 4) グリコアルブミン	
2	身体所見	66
	1) 昏睡 2) 糖尿病網膜症 3) 浮腫 4) 神経障害 5) 足病変	
	F) 下部尿路機能障害	
1	検査所見	68
	1) ストレステスト 2) パッドテスト 3) 尿検査：肉眼的所見	
	4) 過活動膀胱症状質問票 5) 残尿検査	
	G) その他：血液検査	
1	検査所見	70
	1) 電解質・金属 2) 酵素 3) 血漿タンパク	

4 吸引	篠田 昭	72
1 作業療法士に吸引が認められた背景		72
1) 吸引が認められるようになった通知内容		
2) 作業療法士が可能な「吸引」の範囲		
3) 吸引ができる「作業療法士」		
2 吸引の目的とリスク		74
1) 吸引とは		
2) 吸引の目的		
3) 合併症とリスク		
3 吸引を行う前の基礎知識		75
1) 吸引の対象者		
2) 適応となる状態		
3) 吸引に至るまで		
4) 吸引の種類		
4 吸引の準備		77
1) 必要な物品		
2) 感染予防		
5 吸引の実際		78
1) 口腔内吸引、鼻腔内吸引		
2) 気管吸引		
6 喀痰に関する基礎知識		83

第2章 疾患編

1 呼吸器疾患	篠田 昭	86
A) 慢性閉塞性肺疾患 (COPD)		
1 疾患概要		87
1) 慢性閉塞性肺疾患とは		
2) 病態		
3) 病期 (進行の程度)		
4) 合併症		
5) 身体所見		
6) 検査		
7) 治療		
2 作業療法評価		96
3 作業療法プログラム		98
1) 具体的な動作のポイント: 活動と参加		
2) 心身機能		
B) 間質性肺炎		
1 疾患概要		101
1) 間質性肺炎とは		
2) 病態		
3) 身体所見		
4) 検査		
5) 治療		
2 作業療法評価		103
3 作業療法プログラム		103
C) 誤嚥性肺炎		
1 疾患概要		104
1) 誤嚥性肺炎とは		
2) 病態		
3) 胸部X線検査		
4) リハビリテーション		
2 作業療法評価		104
3 作業療法プログラム		105
1) 活動と参加		
2) 環境		
3) 心身機能		
アクティブラーニング-症例から学ぶ		108
慢性閉塞性肺疾患による呼吸困難感増悪を生じた73歳男性		

2	心疾患	古川絵美	110
1	疾患概要		110
	1) 心不全 2) 虚血性心疾患 (狭心症, 心筋梗塞)		
2	作業療法評価		119
3	作業療法プログラム		121
	1) 心疾患全般 2) 心不全 3) 虚血性心疾患 4) クライアント指導		
	アクティブラーニング —症例から学ぶ		129
	早期帰宅を望むうつ血性心不全発症の90歳代女性		
3	がんと人生の最終段階	稲垣利重子, 石橋 裕	131
1	疾患概要		131
	1) 「がん」とは何か 2) 診断と治療方針 3) 主な治療方法 4) リハビリテーション 5) 多職種連携の重要性		
2	作業療法評価		140
3	作業療法プログラム		141
	1) 生活行為へのプログラム 2) 作業活動と心理的支持アプローチ 3) がんによくなる症状に対するプログラム		
	アクティブラーニング —症例から学ぶ		156
	がんを再発し浮腫と疼痛を訴える63歳男性		
4	サルコペニアとリハビリテーション栄養	牧 利恵	158
	A) サルコペニア		
1	疾患概要		158
	1) 背景 2) 定義 3) 分類		
2	作業療法評価		160
3	作業療法プログラム		162
	B) リハビリテーション栄養		
1	疾患概要		167
	背景と定義		
2	作業療法評価		168
3	作業療法プログラム		170
	1) 活動と参加 2) 環境 3) 心身機能		
	アクティブラーニング —症例から学ぶ		174
	軽度の筋力低下と低栄養がみられるパーキンソン病の73歳男性		
5	糖尿病	金山祐里	176
1	疾患概要		176
	1) 糖尿病とは 2) 血糖調節機構 3) 分類① 成因による分類 4) 分類② 病態による分類 5) 診断 6) 症状と合併症 7) 治療の基本		

2	作業療法評価	183
3	作業療法プログラム	186
	1) 活動と参加 2) 環境 3) 心身機能	
	アクティブラーニング —症例から学ぶ	194
	インスリン自己注射を開始することになった2型糖尿病の55歳男性	
6	下部尿路機能障害 ——佐々木露葉, 今西里佳	196
1	概要	196
	1) 下部尿路機能障害とは 2) 尿路と神経支配 3) 下部尿路症状の理解	
	4) 下部尿路機能と薬剤 5) 下部尿路機能の評価	
2	作業療法評価	205
	1) 評価の注意点 2) 評価方法	
3	作業療法プログラム	209
	1) 下部尿路症状に対するプログラム 2) 用具や環境に対するプログラム	
	アクティブラーニング —症例から学ぶ	214
	大腿骨頸部骨折後, 回復期病院でリハを受ける83歳女性	
●	索引 ——	216